

1日目 8月19日(土)

| | 大会議室① (4F) | 大会議室② (4F) | 国際会議室 (5F) | ホワイエ |
|-------|--|-----------------------------------|---------------------------|------|
| 9:00 | 8:40～ 受付 | | | |
| | 9:20 開会式 | | | 企業展示 |
| 10:00 | 9:30～10:30 自主シンポジウム① | 9:30～ ポスター掲示 | 9:30～10:30 自主シンポジウム② | |
| | 10:45～11:45 自主シンポジウム③ | | 10:45～11:45 オーラルセッション① | |
| 11:00 | | | | |
| 12:00 | 大会企画 映画「あん」上映 (1時間53分) | 12:00～ 13:00 ポスター発表 | | |
| 14:00 | 14:00～14:45 ハンズオンセミナー I (非会員限定) | 14:00～14:50 「仲間と共に」 (参加者限定) | 14:00～14:45 総会 | |
| | | | | |
| 15:00 | 15:00～17:00 大会長講演 村瀬 忍 「成人吃音者の QOL 調査から 見えてくる吃音の問題」 | ポスター掲示 | | |
| | 招待講演 ドリアン助川 氏 「私はなぜ、ハンセン病小説 『あん』 を書いたのか。～生 きることの、もう一つの意味 ～」 | | | |
| 17:00 | 花火中止の場合、延長あり | | | |
| 懇親会 | | | | |

2日目 8月20日(日)

| | 大会議室① (4F) | 大会議室② (4F) | 国際会議室 (5F) | ホワイエ |
|-------|---|---------------------------|---------------------------|------|
| 9:00 | 9:00 ~ 受付 | | (ポスター②を貼る) | 企業展示 |
| 10:00 | 9:30~10:30 自主シンポジウム④ | ポスター掲示 | 9:30~10:30 自主シンポジウム⑤ | |
| 11:00 | 10:45~11:45 自主シンポジウム⑥ | | 10:45~11:45 オーラルセッション② | |
| 12:00 | | 12:00~ 13:00 ポスター発表 | | |
| 13:00 | 13:00~13:35 ハンズオンセミナーⅡ | | 13:00~13:35 ハンズオンセミナーⅣ | |
| | 13:40~14:15 ハンズオンセミナーⅢ | | 13:40~14:15 ハンズオンセミナーⅤ | |
| 15:00 | 14:30~16:00 教育講演 同志社大学教授 武藤崇 氏 「吃音の改善に対するマインドフルネス系認知行動療法の可能性」 | | | |
| 16:00 | 16:15~ 閉会式 | | | |
| 17:00 | | | | |

自主シンポジウム

8月19日

- ① 吃音者の福祉サービスを考えるー障害者手帳の視点からー
- ② 最新の吃音研究に基づく幼児吃音支援について
- ③ 女性吃音者のセルフヘルプグループのあり方を考える

8月20日

- ④ 言友会をダイバーシティという観点から読み解く
- ⑤ 通級指導教室における吃音支援を考える
- ⑥ 吃音者の就労サポートの最前線

オーラルセッション(日程の割り振りは、しばらくお待ちください)

- ・わが子のいじめ体験と、親としてできる対応について
- ・中学入学時の環境調整で吃音による不登校を克服した一例
- ・「発達障害者支援法と吃音」に関する言友会会員の意識調査
- ・吃音者のハーディネスとレジリエンスーコミュニケーション態度との関連からー
- ・発達とともに変容する吃音当事者の課題と支援ニーズ: 青年期当事者の語りに基づく分析
- ・吃音に対する発語指導の意義と課題 その4
 - ー吃らないで自己紹介がしたいと来室した女子大生への指導ー

ポスター発表(日程の割り振りは、しばらくお待ちください)

- ・リッカムプログラム導入前の対応の違いが訓練効果に及ぼす影響
 - ー幼児吃音への介入方法の検討ー
- ・一般市中病院における吃音診療の課題
- ・吃音者の就職後の印象変化について 第一報
- ・言語聴覚士養成校における吃音学生への配慮・支援内容実態調査: 養成校への質問紙調査より
- ・文節間のポーズ持続時間と吃音生起頻度の検討ー主観的評価と吃音症状の乖離に着目してー
- ・月9ドラマ「ラヴソング」から学ぶ吃音支援の一考察
- ・就労支援 NPO 法人「どーもわーく」の吃音者支援の活動内容と課題
- ・言語聴覚士養成校における吃音学生の困難・支援の実態: 吃音者対象の質問紙調査より
- ・吃音症と機能性構音障害を合併した症例
- ・吃音を発症したバイリンガル児症例: 日本語と仏語における吃音症状の経過
- ・吃音者雇用に関する企業の認識の実態についての一事例
- ・我が国の言語障害児教育黎明期における平井昌夫の役割

- ・中等教育をうける吃音者の母親が感じる、吃音をもつわが子の「生きづらさ」
- ・対面会話中の吃頻度に相関する扁桃体の活動
- ・マインドフルネス瞑想訓練による聴覚フィードバック知覚の変化
- ・発話産生中のポーズと促音が聴覚印象に与える影響
- ・「成人吃音相談外来」を受診した吃音者の各種質問紙による定量的評価
- ・「吃音の悩みに関する質問紙」の信頼性および妥当性の検討
- ・近隣における吃音臨床の調査
- ・外来統計調査による吃音・流暢性障害の分類と初期評価の重要性
- ・吃音のある児童の学校生活の活動に関する実態調査
- ・語頭音節の種類により発話困難性や音読潜時が異なるか—吃音者と非吃音者の比較—
- ・吃音が進展し構音の遅れを伴う幼児に対する指導
- ・吃音相談外来を始めて思ったこと—障害者認定の成功事例と課題—
- ・調音結合に注目して苦手な単語の流暢な発話を誘導する方法の開発
- ・通級指導教室における吃音指導の実態調査
- ・話速調整のための構音速度測定スマートフォンアプリの開発
- ・リカムプログラムの導入・中断・再開に伴って症状が変化した1例

ハンズオンセミナー

8月19日

セミナーⅠ（非会員限定）菊池良和先生

知らなきゃ損する吃音のある子の“やる気スイッチ”の重要性

8月20日

セミナーⅡ 仲野里香先生、原由紀先生

幼児吃音への指導アプローチ 遊びながらすらすらに ～ 教材選びのコツ ～

セミナーⅢ 餅田亜希子先生

吃音外来の開設と地域における啓発活動の連動～長野県東御市からの発信～

セミナーⅣ 北條具仁先生

中高生以降の発達性吃音への指導・支援

セミナーⅤ 宮本昌子先生

チェックリストから始めるクラタリング支援